

【2023年版】

さいき冬の旬食×浦100情報発信・誘客事業 「さいき食の七福神」 山海の幸素材選定理由書（キャラクター構成用）

七福神	七福神							宝 船
	恵比寿	大黒天	弁財天	毘沙門天	布袋尊	寿老人	福祿寿	
山海の幸 (食の七福神)	タイ 鯛	ブリ類 （ ・ フ リ ・カンパチ ・ヒラマサ ）	ヒラメ 鯧	ジビエ	カキ 牡蠣 ヒオウギガイ 緋扇貝	エビ 海老 （ ・イセエビ ・クルマエビ ・ウチワエビ ）	シイ タケ 椎 茸 シイタケ 椎茸料理	サイキ 佐伯ごまだし
ご利益 縁起	商売繁盛 除災招福 五穀豊穡 大魚守護の神様	五穀豊穡 子孫愛育 出世開運 商売繁盛の神様	恋愛成就 学徳成就 諸芸上達 福德施与の神様	武道成就 降魔厄除 家内安全 夫婦和合の神様	千客万来 家運隆盛 富貴繁栄 商売繁盛の神様	幸福長寿 家庭円満 延命長寿 福德智慧の神様	財運招福 延命長寿 立身出世 招徳人望の神様	悪い夢を流す 良い夢を運ぶ
理 由	高級魚であり、正月や祝いの席で「めでたい」としておなじみの縁起物。	成長段階によって名前が変わっていく出世魚。お正月に出世魚を食べるのは、その年の立身出世を願う意味がこめられている。	「故事俗信ことわざ大辞典 第2版」「比目の魚」（ひもくのうお）ヒラメ、カレイ類の異称（略）また、夫婦の仲のむつまじいとえから恋愛成就。中には縁起の良い黄金色の鯧もいる。名の通りヒラメキから学徳成就・諸芸上達に繋がる。琵琶の形に見立てる。	鹿の角を槍（武具）に見立てる。猪では、猪突猛進で厄を跳ね除ける。	かきは「賀喜」の文字をあてたり、『福をかき寄せる』という意味も込められた縁起物。肩にかけられた大きな袋にはかき集められた「福」が詰め込まれている。緋扇貝は赤、オレンジ、黄、紫色と色鮮やかな天然色を持ち、様々な富を表す。	「曲がった腰と長いひげ」が長寿を、「目が飛び出している」外見から、「めでたし（目出たし）」と慶事に適している。脱皮を繰り返す生態が「新たに生まれ変わる」イメージから成長と発展の象徴。	昔は椎茸を採るのが難しく高級品で、祝い事や正月の特別な日の縁起物。おせちでも六角形の形に飾り切りし、亀の甲羅に見立て「鶴は千年、亀は万年」と言うように、亀は長寿の象徴とされ、長生きできるようにとの願いが込められている。	豊かな豊後水道で、エンをはじめとした様々な魚(宝)で作られた佐伯ならではの調味料。佐伯の先人たちが遺した郷土の宝。 ※令和3年度に文化庁が実施する「100年フード」に認定